

2019年度

芝浦工業大学校友会 全国総会懇親会

「出会いがある……校友会
さらに広げよう……同窓の輪」



日時 2019年6月8日（土）午後1時

会場 品川プリンスホテル アネックスタワー5F

プ ロ グ ラ ム

【全国支部連絡会】

開 会 挨拶	会 長 鈴 見 健 夫
司 会	副 会 長 林 田 和 雄
ブ ロ ッ ク 会 議	

【定期総会】

開 会 宣 言	常 任 幹 事 渡 辺 通 宏
議 長 選 出 ・ 議 長 挨 拶	仮 議 長 (会 長) 鈴 見 健 夫

「議題」

1. 平成 30 年度 (2018 年度) 事業報告
2. 平成 30 年度 (2018 年度) 会計報告
3. 平成 30 年度 (2018 年度) 監査報告
4. 2019 年度事業計画 (案) 報告
5. 2019 年度予算計画 (案) 報告
6. 会則一部改正について
7. 幹事 3 名選任について

【幹事会】

開 会 宣 言	副 会 長 林 田 和 雄
議 長 選 出 ・ 議 長 挨 拶	仮 議 長 (会 長) 鈴 見 健 夫

「審議事項」

1. 常任幹事 4 名選任について

「報告事項」

1. 各委員会委員長報告



【懇親会】

司 会 (実行委員 渡辺 通宏)

開 会 挨拶	実 行 委 員 長 金 井 昭 三
校 友 会 会 長 挨 拶	校 友 会 会 長 鈴 見 健 夫
来 賓 挨 拶	(学法)芝浦工業大学理事長 五十嵐 久 也
来 賓 挨 拶	芝浦工業大学学長 村 上 雅 人
感 謝 状 贈 呈	後 援 会 会 長 小 倉 尚 信
校 友 会 功 労 者 表 彰	校 友 会 会 長 鈴 見 健 夫
課 外 活 動 指 導 者 功 労 者 表 彰	校 友 会 会 長 鈴 見 健 夫
優 秀 学 生 団 体 表 彰	校 友 会 会 長 鈴 見 健 夫
支 部 旗 贈 呈	校 友 会 会 長 鈴 見 健 夫
乾 杯	校 友 会 副 会 長 加 藤 善 次 郎

ア ト ラ ク シ ョ ン	芝浦工業大学・学生サークル(SORAN) リリーズ・伊 藤 咲 子
---------------	-----------------------------------

抽 選 会	
校 歌 斉 唱	桑 原 和 明
閉 会 の 挨 拶	校 友 会 副 会 長 釜 井 重 一

平成 30 年度 事業報告

「運営」

1. 本部と支部及び各地区会員の関係強化の為、支部総会に積極的に参加し校友の輪拡大に努めた
2. 支部活動活性化の為、本部役員が重点支部を絞り参加した
3. 新支部立ち上げを積極的に図り（前田建設芝浦会、ラクビー部 OB 会）、尚且つ 64 支部に対し助成を実施した
4. 母校支援事業として教育事業後援資金を提供した
5. 母校主催の「新年賀詞交歓会」と「ホームカミングデー」に協賛、参加した
6. 在校生主催の「芝浦祭」「大宮祭」を支援した
7. 資格習得講座（建築士、宅地建物取引士等）の紹介業務を推進した
8. 平成 30 年度学部卒業生全員、平成 30 年度新入生全員に記念品を贈呈した
9. 母校主催の父母懇談会、支部役員及び本部役員が参加協力し後援会との親睦を深めた
10. 母校学生団体へ資金支援協力を実施した
11. 箱根駅伝出場に向けて支援を行った
12. 校友の為実学サロンを 4 回開催した
13. 在校生就職支援委員会を 5 回開催し、校友会紹介企業へ紹介を行った

「会議及び委員会」

- 1) 全国支部連絡会 平成 30 年 6 月 9 日(土)
品川プリンスホテルアネックスタワー 5F
午前 11:00 から午後 12:00 迄
- 2) 定期総会(全国総会)
平成 30 年 6 月 9 日(土)開催
品川プリンスホテルアネックスタワー 5F
午後 1:00 から午後 1:50 迄
- 3) 幹事会 平成 30 年 6 月 9 日(土)
品川プリンスホテルアネックスタワー 5F
午後 1:50 から午後 2:15 迄
- 4) 懇親会 平成 30 年 6 月 9 日(土)
品川プリンスホテルアネックスタワー 5F
午後 2:30 から午後 5:30 迄
- 5) 平成 30 年度 常任幹事会
○第一回 平成 30 年 7 月 24 日(火)
○第二回 平成 30 年 12 月 6 日(木)
○第三回 平成 31 年 3 月 14 日(木)
○第四回 令和元年 5 月 16 日(木)

- 6) 執行役員会（年間 11 回開催）
 - ・今任期中の新規事業内容立案
 - ・幹事会及び常任幹事会が審議・決定する基本的な運営方針と重要項目の事前審議
 - ・全国支部連絡会の企画・運営
 - ・幹事会及び常任幹事会にて決定した基本的な方針を個別化し具体的に業務を執行し各業務間の調整を行う
- 7) 総務・広報委員会（年間開催）
 - ・大学との連携によるインターンシップの充実
 - ・実学サロンの企画運営
 - ・「校友会だより」の発刊
- 8) 財務委員会（年間 2 回開催）
 - ・基本財産及び流動資産の整理、統合、管理の徹底
 - ・予算管理、決算書の作成
- 9) 組織委員会（年間 9 回開催）
 - ・校友会会員名簿（追補版）発刊に向けての打ち合わせ
 - ・休眠支部・新支部立ち上げの推進
 - ・各支部総会への参加
 - ・外国支部活動の活性化
 - ・新規事業内容の検討
- 10) 事業委員会（年間 9 回開催）
 - ・全国総会・懇親会及び新年賀詞交換会の企画・運営
 - ・校友倶楽部の企画・運営
 - ・資格習得講座の紹介業務拡大
- 11) 例規委員会（年間 9 回開催）
 - ・会則・規則の見直し・制定
- 12) 特別委員会（年間 2 回開催）
 - ・箱根駅伝出場に向けての支援及び準備
 - ・課外活動優秀クラブ・学生への支援
- 13) 在校生就職支援委員会（年間 5 回開催）
 - ・キャリアサポート課と連携して、就職率のアップを図る
 - ・卒業生企業訪問会の企画
- 14) 監査役会（年間 6 回開催）
 - ・業務監査 ・会計監査
 - ・外部公認会計士との話し合い
- 15) 支部総会の開催補助
 - ・支部総会開催リスト参照

平成 30 年度 収支計算書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減
《事業活動収支の部》			
【事業活動収入】			
基本財産運用収入	0	7,337	-7,337
・基本財産利息収入	0	7,337	-7,337
会費収入	73,380,000	74,383,075	-1,003,075
・正会員会費収入	68,080,000	70,560,000	-2,480,000
終身会費収入 a	0	0	0
終身会費収入 b	68,080,000	70,560,000	-2,480,000
・臨時会費収入	5,300,000	3,823,075	1,476,925
全国総会会費収入	5,000,000	3,500,075	1,499,925
新年交歓会会費収入	300,000	323,000	-23,000
事業収入	15,210,000	14,910,184	299,816
・名簿作成収入	500,000	77,000	423,000
・全国総会収入	1,500,000	1,520,000	-20,000
・広告料収入(校友会だより分)	3,500,000	3,860,000	-360,000
・新年交歓会収入	310,000	300,000	10,000
・その他の事業収入	100,000	69,942	30,058
・CD 販売収入	0	0	0
・資格取得サービス収入	0	54,000	-54,000
・校友倶楽部収入	9,300,000	9,029,242	270,758
寄付金収入	0	0	0
雑収入	300,000	406,878	-106,878
・受取利息	0	528	-528
・雑収入	300,000	406,350	-106,350
事業活動収入計	88,890,000	89,707,474	-817,474
【事業活動支出】			
事業費支出	69,637,000	63,975,973	5,661,027
・全国総会懇親会支出	12,100,000	13,260,721	-1,160,721
・支部協力助成金支出	10,117,000	10,140,843	-23,843
・会誌発行支出	1,400,000	2,062,800	-662,800
・名簿支出	2,350,000	2,175,994	174,006
・教育事業後援支出	27,730,000	19,686,708	8,043,292
・校友倶楽部支出	9,140,000	11,210,480	-2,070,480
・代理徴収返還金支出	900,000	1,000,000	-100,000
・その他の事業支出	5,900,000	4,438,427	1,461,573
管理費支出	19,060,000	24,899,021	-5,839,021
・会務運営費支出	16,200,000	20,683,264	-4,483,264
・会議会合費支出	2,860,000	4,215,757	-1,355,757
事業活動支出計	88,697,000	88,874,994	-177,994
事業活動収支差額	193,000	832,480	-639,480
《投資活動収支の部》			
【投資活動収入】			
・基本財産取崩収入	0	5,616	-5,616
投資活動収入計	0	5,616	-5,616
【投資活動支出】			
・基本財産組入支出	0	7,337	-7,337
投資活動支出計	0	7,337	-7,337
投資活動収支差額	0	-1,721	1,721
《財務活動収支の部》			
【財務活動収入】			
財務活動収入計	0	0	0
【財務活動支出】			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	193,000	830,759	-637,759
前期繰越収支差額	93,841,115	93,841,115	0
次期繰越収支差額	94,034,115	94,671,874	-637,759

平成 30 年度 正味財産増減計算書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：円)

科 目	中科目	大科目
一般正味財産増減の部		
1、経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益		7,337
基本財産利息収益	7,337	
会費収益		74,383,075
正会員会費収益	70,560,000	
臨時会費収益	3,823,075	
事業収益		14,910,184
名簿作成収益	77,000	
全国総会収益	1,520,000	
校友会だより広告料	3,860,000	
新年交歓会収益	300,000	
その他の事業収益	69,942	
CD 販売収益	0	
資格取得サービス	54,000	
校友倶楽部収益	9,029,242	
受取寄付金		0
雑収益		406,878
受取利息	528	
雑収益	406,350	
経常収益計		89,707,474
(2) 経常費用		
事業費		63,975,973
全国総会懇親会費用	13,260,721	
支部協力助成金	10,140,843	
会誌発行費	2,062,800	
名簿費	2,175,994	
教育事業後援費	19,686,708	
校友倶楽部費用	11,210,480	
代理徴収返還金	1,000,000	
その他の事業費	4,438,427	
管理費		25,682,784
会務運営費	20,683,264	
会議会合費	4,215,757	
減価償却費	783,763	
経常費用合計		89,658,757
当期経常増減額		48,717
2、経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額		48,717
一般正味財産期首残高		305,443,452
一般正味財産期末残高		305,492,169
指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
正味財産期末残高		305,492,169

平成 30 年度 貸借対照表

(2019年3月31日)

(単位：円)

科 目	小科目	中科目	大科目
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金		94,884,594	95,334,594
(2) 未収入金		450,000	
流動資産合計			95,334,594
2. 固定資産			
(1) 基本財産		202,550,187	210,820,295
預金・国債	202,550,187		
(2) その他の固定資産		8,270,108	
建物設備	6,270,107		
什器備品	1		
その他固定資産	2,000,000		
固定資産合計			210,820,295
資産合計			306,154,889
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金		478,600	662,720
(2) 前受金		116,000	
(3) 預り金		68,120	
流動負債合計			662,720
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			662,720
III 正味財産の部			
指定正味財産			0
(うち基本財産への充当額)			(0)
(うち特定資産への充当額)			(0)
一般正味財産			305,492,169
(うち基本財産への充当額)			(202,550,187)
(うち特定資産への充当額)			(0)
正味財産合計			305,492,169
負債および正味財産合計			306,154,889




平成 30 年度 財産目録

(2019年3月31日)

(単位：円)

科 目	中科目	大科目
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金	94,884,594	95,334,594
①現金・手許現金	1,070,134	
②普通預金	92,557,222	
みずほ銀行浜松町支店 3263282	76,359,726	
みずほ銀行芝支店 2773065	1,934,705	
三菱 UFJ 銀行田町支店 1730535 (会費口)	52,008	
三菱 UFJ 銀行田町支店 2113947 (一般口)	8,244,470	
三菱 UFJ 銀行田町支店 1683324 (総会口)	5,946,310	
三菱 UFJ 銀行田町支店 0641719 (寄付口)	20,003	
③郵便 (通常) 貯金	1,257,238	
郵便貯金	0	
郵便振替	1,257,238	
(2) 未収入金 校友倶楽部使用料 大学退職者送別会	450,000	
流動資産合計		95,334,594
2. 固定資産		
(1) 基本財産	202,550,187	210,820,295
①基本財産 (預金・国債)	202,550,187	
みずほ銀行浜松町支店 1413376 定期預金	20,077,154	
みずほ銀行芝支店 6745422 定期預金	20,123,071	
三井住友銀行三田通支店 7891818 普通預金	20,023,668	
三井住友銀行三田通支店 00013675 定期預金	10,111,314	
三菱 UFJ 銀行三田支店 3571619 普通預金	28,483,808	
三菱 UFJ 銀行三田支店 3571619 定期預金	10,111,314	
三菱 UFJ 銀行田町支店 2044987 定期預金	10,126,200	
りそな銀行田町支店 3987952 普通預金	42,050,404	
りそな銀行田町支店 3594853 定期預金	10,111,777	
郵便 (通常) 貯金 (普通)	31,331,477	
国債	0	
(2) その他の固定資産	8,270,108	
①その他固定資産	8,270,108	
建物設備	6,270,107	
什器備品	1	
投資有価証券(エスアイテック株式 40 株)	2,000,000	
固定資産合計		210,820,295
資産合計		306,154,889
II 負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払金 法人住民税・消費税	478,600	662,720
(2) 前受金 2019 年総会前受会費	116,000	
(3) 預り金 給料・報酬源泉所得税他	68,120	
流動負債合計		662,720
固定負債合計		0
負債合計		662,720
正味財産合計		305,492,169

平成 30 年度 監査報告

<p>2019年5月13日</p> <p>芝浦工業大学校友会 会長 鈴木 健夫 殿</p> <p>芝浦工業大学校友会 監査役 辻村 建 </p> <p>監査役 小川 達生 </p> <p>監査役 飯島 敏春 </p> <p>監 査 報 告</p> <p>私達は、平成30年度(平成30年度4月1日～平成31年3月31日)の会計処理及び会務について、監査を行なった結果、以下の通り報告致します。</p> <p>1. 会計について 会計帳簿、預金証書等の関係帳票を確認した結果、適正に処理されていると認めます。</p> <p>2. 会務について 会の事務執行体制が整備され、各委員会の活性化が図られている。今後とも、更なる活動的な運営が期待される。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--

2019年度 事業計画(案)

2019年度 収支予算書(案)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：円)

1. 全国総会・懇親会の開催
2. 本部と支部との連携強化と支部への多面的支援を図る
 - ・支部連絡会の開催
 - ・幹事会の開催
 - ・全国型大学を目指し推薦高校への支部からの支援活動を図る
 - ・大学のグローバル化に対応し海外支部による留学生、インターンシップの斡旋等を支援する
 - ・各支部への助成及び支部旗作成
 - ・支部功労者表彰制度の運営
3. 健全な財務を育成する為の策定推進を図る
4. 各委員会を充実し、機能の拡大及び積極的活動の強化を図る
5. 母校及び在学生に対して支援活動を図る
 - ・校友による実学サロンの開催
 - ・新入生及び卒業生への記念品贈呈
 - ・箱根駅伝出場に向けての支援
 - ・女子学生博士課程支援
 - ・学生団体への資金協力
 - ・その他の大学行事への支援
 - ・在学生のための就職支援強化（在校生就職支援委員会）
 - ・卒業生企業役員による在校生への面接指導などの支援
6. 新幹事と新常任幹事の発掘
7. 校友会と後援会の連携強化を図る
 - ・父母懇談会への参加協力
 - ・後援会との交流
8. 校友倶楽部の運営強化
9. 収益事業の促進
 - ・資格習得講座への紹介業務の運営
 - ・校歌CDの販売
 - ・会員名簿の販売
 - ・新規収益事業の開拓

科 目	2019予算額	2018決算額	増 減
《事業活動収支の部》			
【事業活動収入】			
基本財産運用収入	0	7,337	-7,337
・基本財産利息収入	0	7,337	-7,337
会費収入	71,500,000	74,383,075	-2,883,075
・正会員会費収入	67,200,000	70,560,000	-3,360,000
終身会費収入 a	0	0	0
終身会費収入 b	67,200,000	70,560,000	-3,360,000
・臨時会費収入	4,300,000	3,823,075	476,925
全国総会会費収入	4,000,000	3,500,075	499,925
新年交歓会会費収入	300,000	323,000	-23,000
事業収入	16,260,000	14,910,184	1,349,816
・名簿作成収入	60,000	77,000	-17,000
・全国総会収入	1,500,000	1,520,000	-20,000
・広告料収入(校友会だより分)	4,000,000	3,860,000	140,000
・新年交歓会収入	300,000	300,000	0
・その他の事業収入	1,400,000	69,942	1,330,058
・CD販売収入	0	0	0
・資格取得サービス収入	0	54,000	-54,000
・校友倶楽部収入	9,000,000	9,029,242	-29,242
寄付金収入	0	0	0
雑収入		406,878	-406,878
・受取利息	0	528	-528
・雑収入	0	406,350	-406,350
事業活動収入計	87,760,000	89,707,474	-1,947,474
【事業活動支出】			
事業費支出	61,690,000	63,975,973	-2,285,973
・全国総会懇親会支出	13,150,000	13,260,721	-110,721
・支部協力助成金支出	10,320,000	10,140,843	179,157
・会誌発行支出	2,063,000	2,062,800	200
・名簿支出	490,000	2,175,994	-1,685,994
・教育事業後援支出	23,587,000	19,686,708	3,900,292
・校友倶楽部支出	9,000,000	11,210,480	-2,210,480
・代理徴収返還金支出	400,000	1,000,000	-600,000
・その他の事業支出	2,680,000	4,438,427	-1,758,427
管理費支出	18,970,000	24,899,021	-5,929,021
・会務運営費支出	17,070,000	20,683,264	-3,613,264
・会議会合費支出	1,900,000	4,215,757	-2,315,757
事業活動支出計	80,660,000	88,874,994	-8,214,994
事業活動収支差額	7,100,000	832,480	6,267,520
《投資活動収支の部》			
【投資活動収入】			
・基本財産取崩収入	0	5,616	-5,616
投資活動収入計	0	5,616	-5,616
【投資活動支出】			
・基本財産組入支出	7,100,000	7,337	7,092,663
投資活動支出計	7,100,000	7,337	7,092,663
投資活動収支差額	-7,100,000	-1,721	-7,098,279
《財務活動収支の部》			
【財務活動収入】	0		
財務活動収入計	0	0	0
【財務活動支出】			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	0	830,759	-830,759
前期繰越収支差額	94,671,874	93,841,115	830,759
次期繰越収支差額	94,671,874	94,671,874	0

2019 年度全国総会 会則変更(案)

	【旧】	【新】
第3章 役員	<p>役職者の選出</p> <p>第24条 幹事は、総会において正会員の中から選任される。但し卒業生評議員候補者による幹事は別途選任することができる。</p> <p>2. 常任幹事は、幹事会において幹事の中から選任される。但し、卒業生評議員候補者による常任幹事は別途選任することができる。</p> <p>3. 選挙管理委員は、総会において正会員の中から選任される。</p> <p>4. 役職者の補充については役職者及び役員の選出等に関する規則に定めることができる。</p> <p>5. 役職者は、就任時70歳を超えないものとする。</p> <p>役員及び役職者の再々任の原則禁止</p> <p>第28条 役員、役職者の再任は以下のように取り扱う。</p> <p>(1) 役員の再任は、原則として2期6年までとする。</p> <p>(2) 役職者の再任は、就任時70歳を越えないものとする。</p>	<p>5. 役職者は、就任時満75歳を超えないものとする。但し、<u>支部選出幹事及び卒業生評議員候補者幹事はその限りにならないものとする。</u></p> <p><u>(役員役職者の再任)</u></p> <p>(1) 役員の再任は、<u>1期目を含め、原則として2期6年</u>までとする。</p> <p>(2) 役職者の再任は、就任時満75歳を越えないものとする。但し、<u>支部選出幹事及び卒業生評議員候補者幹事はその限りにならないものとする。</u></p>
附則	<p>施行期日</p> <p>第1条 この会則は、平成13年 6月 3日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成15年 6月14日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成21年 6月13日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成23年 6月11日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成24年 6月 9日から施行する。</p> <p>一部改正 平成29年 6月10日 即日施行</p> <p>この会則（一部改正）は、平成30年 6月 9日から施行する。</p> <p>会員資格に関する経過措置</p> <p>第2条 旧会則（平成29年6月10日施行）の第11条第2項に定める正会員は、新会則においてもその資格が継続されるものとする。</p>	<p>施行期日</p> <p>第1条 この会則は、平成13年 6月 3日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成15年 6月14日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成21年 6月13日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成23年 6月11日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、平成24年 6月 9日から施行する。</p> <p>一部改正 平成29年 6月10日 即日施行</p> <p>この会則（一部改正）は、平成30年 6月 9日から施行する。</p> <p>この会則（一部改正）は、令和元年 6月 8日から施行する。</p> <p>会員資格に関する経過措置</p> <p>第2条 旧会則（平成29年6月10日施行）の第11条第2項に定める正会員は、新会則においてもその資格が継続されるものとする。</p>

平成 30 年度 支部総会一覧

支 部 名	日 時		開催施設（総会・懇親会）	昨年度総会 参加者数
高 知 支 部	平成30年	4月14日	ホテル日航高知旭口イヤル	27
清 水 建 設 芝 浦 会	平成30年	4月20日	チサンホテル浜松町	45
香 川 支 部	平成30年	4月21日	総会:サンポートホール高松 ホール棟6階63会議室 懇親会:JRホテルクレメント高松	23
多 摩 支 部	平成30年	5月11日	総会:芝浦キャンパス3階 懇親会:校友倶楽部	29
熱 流 体 力 学 研 究 会	平成30年	5月19日	品川インターシティーホール	28
北 海 道 支 部	平成30年	5月19日	ホテルノースシティ	46
福 島 支 部	平成30年	5月26日	郡山ビューホテル	15
愛 媛 支 部	平成30年	5月26日	道後山の手ホテル	22
芝 浦 技 術 士 会	平成30年	6月 2日	総会:芝浦キャンパス(303教室) 13:00~14:30 懇親会:校友倶楽部 14:30~16:00	23
沖 縄 支 部	平成30年	6月13日	蔵土(くらんど)	14
徳 島 支 部	平成30年	6月16日	ザ グランドパレス(ホテルグランドパレス徳島)	20
宮 城 支 部	平成30年	6月21日	仙台ガーデンパレス	23
二 部 ワ ン ダ ー フ ォ ー ゲ ル 部 O B 会	平成30年	6月23日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス 7階 校友倶楽部	17
M O T 同 窓 会	平成30年	6月30日	芝浦工業大学芝浦キャンパス301教室	24
岩 手 支 部	平成30年	6月30日	ホテルルイズ	13
石 川 支 部	平成30年	7月 6日	ANAホリデイ・イン金沢スカイ	25
鹿 児 島 支 部	平成30年	7月 6日	ホテルパレスイン鹿児島	18
秋 田 支 部	平成30年	7月 6日	秋田ビューホテル	22
静 岡 県 同 窓 会 支 部	平成30年	7月 7日	クーポール会館	22
ス キ ー 部 O B 会	平成30年	7月14日	札幌第一ホテル	29
愛 知 支 部	平成30年	7月14日	中日パレス	33
岐 阜 支 部	平成30年	7月15日	ひら井	21
鳥 取 支 部	平成30年	7月21日	米子ワシントンホテル	20
鹿 芝 会	平成30年	7月27日	総会:芝浦キャンパス(803教室) 18:00~19:15 懇親会:校友倶楽部 19:15~20:30	7
福 井 支 部	平成30年	7月28日	チャイナテーブル福井店	12
岡 山 支 部	平成30年	8月 5日	ピュアリティまぎび	13
川 崎 市 役 所	平成30年	8月22日	割烹 蒲焼「大沼」	21
ヨ ッ ト 部 O B 会	平成30年	8月25日	神奈川県藤沢市片瀬東浜海水浴場海の家 Beach House Bond	16
ソ フ ト テ ニ ス 部 O B 会	平成30年	※ 8月25日	・大宮料亭旅館 ・芝浦工業大学大宮キャンパステニスコート	44
神 奈 川 支 部	平成30年	9月 1日	ローズホテル横浜	76
住 芝 会 支 部	平成30年	9月 5日	住友電設(株)東京本社(支部総会)2階第2会議室 (懇親会)1階第1会議室	14
熊 本 支 部	平成30年	9月12日	熊本ホテルキャッスル内 レストランワールド シャトー	21

支 部 名	日 時		開催施設（総会・懇親会）	昨年度総会 参加者数
富 山 支 部	平成30年	10月 6日	とやま自遊館	35
ギ タ ー 部 OB 会	平成30年	10月 6日	芝浦工業大学 豊洲キャンパス	41
機 械 工 学 科 同 窓 会	平成30年	10月13日	芝浦工業大学 豊洲キャンパス	52
大 分 支 部	平成30年	10月13日	大分センチュリーホテル 3F	23
青 森 支 部	平成30年	10月13日	ラ・プラス青い森	19
宮 崎 支 部	平成30年	10月20日	宮崎観光ホテル 西館「汐彩」	15
ハンドボール部OB会	平成30年	10月20日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス 7階 校友倶楽部	31
竹 中 芝 浦 会	平成30年	10月26日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス 7階 校友倶楽部	25
埼 玉 支 部	平成30年	10月27日	芝浦工業大学 大宮キャンパス	53
新 潟 支 部	平成30年	10月27日	アートホテル新潟駅前 4F	27
佐 賀 支 部	平成30年	10月27日	野田屋(のだや)	19
山 口 支 部	平成30年	11月 3日	プラザホテル寿	16
島 根 支 部	平成30年	11月10日	松江エクセルホテル東急	9
栃 木 支 部	平成30年	11月11日	ホテルニューイタヤ	35
不動産建設芝浦会	平成30年	11月15日	(株)ニッテイライフ 本社4F 大会議室	16
関 西 支 部	平成30年	11月16日	個室 & パーティ会場 Morishita	33
広 島 支 部	平成30年	11月16日	ひろしま国際ホテル	58
東 京 総 支 部	平成30年	11月16日	芝浦工業大学 豊洲キャンパス	43
硬式野球部 OB 会	平成30年	11月17日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス総会会場:803教室(8階) 懇親会会場:交友倶楽部(7階)	19
英 交 会	平成30年	11月24日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス総会会場:301教室(3階) 懇親会会場:交友倶楽部(7階)	19
黒 潮 会	平成30年	12月 1日	芝浦工業大学 芝浦キャンパス総会会場:305教室(3階) 懇親会会場:交友倶楽部(7階)	15
茨 城 支 部	平成30年	12月 8日	水戸三の丸ホテル	45
長 野 支 部	平成31年	1月19日	金龍飯店	44
シンガポール支部	平成31年	1月25日	シンガポール日本人会 4階 Japanese Restaurant 茜(Akane)	6
上 海 支 部	平成31年	1月27日	赤坂うまや[赤坂舞馬雅](静安寺店)	10
千 葉 県 支 部	平成31年	2月23日	芝浦工業大学 豊洲キャンパス	25
群 馬 支 部	平成31年	3月 2日	ホテルメトロポリタン高崎	43
鍊 心 会	平成31年	3月 3日	日本通運(株) 汐留本社ビル14F 食堂	33
山 形 支 部	平成31年	3月 9日	ホテルメトロポリタン山形	20
ラグビー部 OB 会	平成31年	3月 9日	芝浦工業大学大宮キャンパス	28
三 芝 会	平成31年	3月15日	芝浦工業大学 校友倶楽部	17
山 梨 支 部	平成31年	3月15日	古名屋ホテル	16

平成 30 年度 校友会功労者表彰

氏 名	卒業年・学校・学科	支部名	功 績
感謝状 <small>はたなか そういちろう</small> 畠中 総一郎 (73 歳)	昭和43年 芝浦工業大学 機械工学科	機械工学科 同窓会	<p>畠中氏は長年に渡り機械工学科同窓会会長としての会の発展運営に務め、さらに校友会との融合を果たすことに注力し、校友会一支部としての「機械工学科同窓会支部」の設立に貢献した。校友会では副会長、事業委員長、顧問を歴任し、積極的な活動で校友会運営に多いに貢献しました。</p> <p>平成 31 年 2 月 13 日急逝されました。</p>
<small>なかた しげゆき</small> 中田 茂行 (70 歳)	昭和46年 芝浦工業大学 土木工学科	石川支部	<p>中田茂行氏は過去 3 代の支部長（約 25 年間）補佐役として事務局長を務められました。この間の功績としては会員の増強と役員間の融和への心配りには定評が有りました。昨年 70 歳を迎えられたのを機に功労賞表彰に十分値するものです。</p>
<small>たけむら たかし</small> 竹村 孝 (76 歳)	昭和41年 芝浦工業大学 電気学科	山梨支部	<p>校友会山梨支部長として校友会発展の為、7 年間ご尽力されました。</p>
<small>あべ やすゆき</small> 阿部 安行 (72 歳)	昭和45年 芝浦工業大学 建築学科	錬心会	<p>今から 10 年前（平成 21 年）に剣道部創部 50 周年式典を開催しました。翌年に剣道部 OB 会は、校友会の一支部として支部活動を開始致しました。阿部先輩は支部立ち上げ時のメンバーであり、副支部長を 1 期 3 年、支部長を 2 期 6 年間務め、現在も支部顧問として、後輩への指導や支部活動の発展のためご尽力をいただいております。現在も藤沢市剣道指導員として地元中学高校生へ、また、大学剣道部合宿に参加頂き、現役部員へのご指導をいただいております。</p> <p>これまでの支部活動に多大な貢献をされており、ここに校友会功労者に推薦いたします。</p>

氏名	卒業年・学校・学科	支部名	功績
にしうら しょうぞう 西浦 正三 (71歳)	昭和45年 芝浦工業大学 土木工学科	福井支部	西浦氏は、福井支部の事務局長、副会長を務め、平成24年7月～30年7月までの6年間は支部長として活躍するなど、これまでの当支部の主要ポストを歴任され、この間、当支部の特徴的な行事として「受験者拡大運動」と称して県内各高校へ会員が出向いて本学への受験を呼び掛ける運動を立ち上げ、本学のPRや会員相互の連携、本部との関係強化にご尽力いただくほか、「70周年記念事業 水の章」では現地での中心的な役割を果たすなど、これまでの校友会への貢献は顕著でありました。
たちき みつぐ 立木 貢 (73歳)	昭和43年 芝浦工業大学 土木工学科	広島支部	昭和43年卒業後帰郷し三菱重工業（株）の関連会社である広島重興産（株）に就職以後、定年退職まで各要職について活躍されました。一方校友会活動においては昭和57年に校友会広島支部の設立メンバーとして参加され、その後事務局長として勤められました。以来、土木工学科幹事・広島地区幹事・副支部長の役歴を歴任され平成24年より6年間支部長を務められました。支部長在任中は会員の増強、会員相互の交流をめざしたイベントの充実などを推進する事にご尽力され多大な成果を上げられました。
きくち あきひこ 菊地 明彦 (78歳)	昭和40年 芝浦工業大学 機械第二学科	多摩支部	昭和47年に多摩支部を設立した際、準備期間から積極的に協力して支部設立に貢献された。その後長く副支部長を務め、現在は事務局長の立場で若手の増強、活性化に向けて尽力されております。黒潮会の活動にも100%参加されており、全国実行委員も約20年協力され、校友会の発展にも大きな貢献をされています。
はまだ ひでとし 濱田 英俊 (76歳)	昭和43年 芝浦工業大学 電気工学科	鹿児島支部	芝浦工業大学校友会・鹿児島支部長を16年間の長きに亘り務められた濱田英俊は、この間鹿児島支部を「芝鹿会」と命名し、いまひとつ活気の無かった支部に新風を吹かせ、会員相互の親睦や校友会活動に貢献され、支部旗授与の栄誉にも与った。

氏名	卒業年・学校・学科	支部名	功績
あかい かずのり 赤井 和憲 (71歳)	昭和47年 芝浦工業大学 土木工学科	神奈川支部	1999年5月校友会全国総会実行委員就任以降6期連続就任し現在に至る。1999年10月学校法人芝浦工業大学卒業生評議員選挙当選以降3期連続当選した。 2000年5月校友会常任幹事就任以降6期連続就任。 2000年7月神奈川支部事務局長就任以後3期連続で務める。

平成 30 年度 課外活動指導者 功労賞

氏 名	功 績
<p>いたがき かずお 板垣 和雄 (体育会 ゴルフ部)</p>	<p>板垣監督は、20 数年監督として長きに亘り、朝 7 時からの早朝練習など熱心にゴルフ部の指導をされていました。</p> <p>理工系リーグでは団体、個人ともに多くの優勝に導きました。</p> <p>2010 年から関東学生ゴルフ連盟に加盟し、当時 30 校ほどの最下層のチャレンジリーグからスタートして、2 年目で優勝して 2012 年には F ブロックに昇格し、ゴルフ部の活性化に大きく寄与されました。板垣監督は今年度で退任し、前田監督と交代いたします。</p>
<p>かくの かずあき 角野 和明 (体育会・空手道部)</p>	<p>前野氏は建築学科卒業直後から現在に至るまで長年に亘り空手道部学生の指導育成に尽力してきました。この功績は誠に顕著なものがあります。</p> <p>(指導経歴)</p> <p>昭和46年～56年 コーチ 昭和57年～63年 監督 平成27年～29年 監督 平成30年～ 総監督</p> <p>その他海外留学生の空手指導も行っており、練習を共にすることで現役部員との国際交流を図っている。</p>
<p>なかだ みとし 中田 美稔 (体育会・少林寺拳法部)</p>	<p>この度功労賞に推薦させて頂く中田先生は 1977 年に本学少林寺拳法部に入部後 1981 年に卒業し、埼玉平方道院から転籍した後も少林寺拳法を修行されました。その後監督及び埼玉平方道院の本多捷道院長から監督の交代を要請され、1983 年 4 月から 2018 年 6 月に至るまで 35 年間の長期にわたって芝浦工業大学少林寺拳法部の監督を務めて頂きました。長きにわたり中田先生の果たされた本学への貢献は極めて大きいものと確信しています。</p>

平成 30 年度 課外活動奨励金・表彰

自動車部 代表：高橋 響	①全日本学生ジムカーナ選手権大会 7 位 ②全関東学生ジムカーナ選手権大会 8 位 ③全日本エコドライブチャンピオンシップ 2018 10 位
サッカー部 代表：五十嵐 雄介	新関東理工系リーグ 優勝
アカペラサークル NewTone 代表：南川 航輝	① 2018 年度 アマチュアアカペラ全国大会 A cappella Spirits! 新人枠 NEWCOMERS 東日本最終予選出場 ② 2018 年度 ソラマチアカペラストリート 10 バンド出演

2019年度

芝浦工業大学校友会懇親会 支部賛助一覽

本総会にあたり下記支部より賛助頂きました

石	富	山	長	新	神	多	東	千	埼	群	茨	栃	福	山	宮	秋	岩	青	北
川	山	梨	野	潟	奈	摩	京	葉	玉	馬	城	木	島	形	城	田	手	森	海
					川		総	県											道
支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部

シ	上	沖	鹿	佐	熊	福	大	高	愛	徳	香	山	広	島	関	愛	静	岐	福
ン	海	縄	児	賀	本	岡	分	知	媛	島	川	口	島	根	西	知	岡	阜	井
ガ			島														県		
ポ	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	同	支	支
ー																	窓		
ル																	会		
支	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	支	部	部
部																	部		

ラ	熱	ス	ソ	ハ	芝	ギ	柔	鍊	二	機	M	不	竹	住	鹿	三	京	川	黒	英
グ	流	キ	フト	ンド	浦	ター	道	心	部	械	O	動	中	芝	芝	芝	三	崎	潮	交
ビ	体	ー	テ	ド	技	ー	部	会	フ	工	T	産	芝	会	会	会	市	会	会	
ー	力	部	ニス	ボ	術	部	O	支	ン	学	同	建	浦	支	支	支	役	支	支	
部	学	O	部	ール	士	B	B	部	ダ	科	窓	設	会	支	支	支	所	支	支	
O	研	B	O	部	会	会	会		イ	同	会	芝	支	部	部	部	支	支	支	
B	究	会	B	O	支	支	支		フ	窓	支	浦	部	部	部	部	部	部	部	
会	会	支	会	B	支	支	支		ォ	会	支	会	支	部	部	部	部	部	部	
支	支	部	支	会	支	支	支		ー	支	支	支	支	部	部	部	部	部	部	
部	部	部	部	支	支	支	支		ゲ	支	支	支	支	部	部	部	部	部	部	
部	部	部	部	部	部	部	部		支	支	支	支	部	部	部	部	部	部		
部	部	部	部	部	部	部	部		部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	

校友会 支部及び支部長一覧

(令和元年5月22日現在)

支部名	支 部 長	
	氏 名	卒年・学科
北海道	米澤 稔	S44・建築学科
青森	木村 喜有	S44・土木工学科
岩手	遠藤 龍一	S50・建築工学科
秋田	池田 広志	S55・建築工学科
宮城	杉崎 年英	S48・土木工学科
山形	川越 進	S46・土木工学科
福島	斉藤 敬一郎	S34・建築学科
栃木	池田 猛	S48・土木工学科
茨城	増山 栄	S47・建築学科
群馬	青木 豊治	S57・機械工学
埼玉	吉池 富士夫	S51・金属工学科
千葉県	金井 昭三	S41・機械工学第二学科
東京総支部	谷川 潮	S45・機械工学第二学科
多摩	中根 眞行	S55・工業経営学科
神奈川	長井 義明	S47・建築学科
新潟	臼井 静男	S48・土木工学科
長野	北村 武彦	S45・建築学科
山梨	渡辺 一郎	S46・建築工学科
富山	辻田 恵一	S47・機械工学第二学科
石川	西 正次	S49・土木工学科
福井	永井 弘明	S53・建築学科
岐阜	平井 良樹	S57・工業経営学科
静岡県同窓会	鈴木 和幸	S50・土木工学科

支部名	支 部 長	
	氏 名	卒年・学科
愛知	榊原 周造	S45・建築工学科
三重	谷水 佐久也	S50・電子工学科
関西	松岡 英治	S54・建築学科
鳥取	富本 哲郎	S40・電気工学科
岡山	沖本 光昭	S45・通信工学科
島根	浅野 正教	S45・建築学科
広島	川本 勝一	S49・建築学科
山口	福田 隆行	S50・土木工学科
香川	田岡 哲也	S57・金属工学科
徳島	佐藤 幸好	S50・建築工科
愛媛	児山 均	S49・機械工学第二学科
高知	依光 成元	S56・建築工科
大分	河野 元勝	S45・土木工学科
福岡	角 敬之	S45・工業化学科
宮崎	長池 正恕	S50・電子工学科
熊本	永田 昂生	S42・土木工学科
佐賀	山田 清人	S48・通信工学科
長崎	藤本 博文	S61・工業化学科
鹿児島	小園 定夫	S48・建築工学科
沖縄	仲西 聰	S56・土木工学科
韓国	金 範得	S19・土木工学科
台湾	江 文雄	S63・機械工学第二学科
タイ王国	野本 利迪	H2・建築工学科

(令和元年5月22日現在)

支部名	支 部 長	
	氏 名	卒年・学科
上 海	芝 田 明 久	H4・建築工学科
シンガポール支部	長 尾 剛	S61・建築工学科
MOT 同窓会	西 河 洋 一	H21・工学マネジメント専攻
機械工学科同窓会	高 木 光 一	S48・機械工学科
よ ろ く 会	小 寺 貴 士	S46・通信工学科
緑 会	井 家 良 明	S35・建築学科
英 交 会	浅 野 昌 宏	S44・電子工学科
黒 潮 会	岡 野 浩 一	S58・建築学科
二部ワンダーフォーゲル部OB会	伊 藤 孝 夫	S51・機械工学科
錬 心 会	飯 島 敏 春	S54・機械工学科
柔道部 OB 会	早 川 金 光	S51・建築学科
ギター部 OB 会	神 野 兼 次	S49・建築工学科
芝浦技術士会	鯨 井 武	S56・電気工学専攻
硬式野球部 OB 会	前 野 和 博	S46・工業経営学科
TBT(鳥人間)OB・OG 同好会	安 保 知 佳	H27・通信工学科
ハンドボール部 OB 会	井 出 恵 尉	S47・工業経営学科
ソフトテニス部 OB 会	早 川 昇	S44・建築学科
ヨット部 OB 会	柴 田 真 利	S59・工業化学学科
スキー部 OB 会	樋 口 智 美	S38・建築学科
熱流体力学研究会	富 山 博 明	S57・機械工学科
ラグビー部 OB 会	山 田 豊 人	S54・電気工学科
奥村組芝浦会	坂 地 世 紀	H8・建築学科
神奈川県庁	鈴 木 祥 一	S56・土木工学科

支部名	支 部 長	
	氏 名	卒年・学科
川崎市役所	長谷川 智 巳	S59・電気工学科
関電工芝浦会	鈴 木 雅 久	S56・建築工学科
京 三	片 山 雅 則	S56・電気工学科
熊谷組芝浦会	宮 澤 守	H3・建築学科
五洋建設芝浦会	柳 沢 純 一	S62・建築工学科
三 芝 会	岩 本 毅	S63・建築工学科
鹿 芝 会	増 田 孝 弘	S63・建築工学科
清水建設芝浦会	鈴 木 暁	H9・建設工学専攻
住 芝 会	鈴 木 一 巳	H1・電気工学科
大成芝浦会	石久保 猛	H7・建築学科
ダ イ ダ ン	近 藤 孝	S56・建築工学科
大日本土木	長谷川 勝 己	S56・土木工学科
高砂熱学工業	竹 内 祥 貴	S55・電気工学科
竹中芝浦会	安 岡 千 尋	S57・建築工学科
戸田建設芝浦会	古 越 仁	S55・電気工学科
日比谷芝浦会	岡 本 正 仁	S45・建築学科
フジタ芝浦会	森 田 真 治	S58・電気工学科
芝 友 会	中 村 信 夫	S19・機械工学科
不動産建設芝浦会	清 水 修 司	S44・建築学科
前田芝浦会	黒 岩 貴 志	S60・土木工学科

実行委員の皆様には、本日の全国総会・懇親会を開催するにあたり、
4ヶ月間ご協力頂きました。心より感謝申し上げます。

実行委員長：金井 昭三

青木	豊治	岡野	浩一	齐藤	敬一	谷川	潮	文倉	辰夫
赤井	和憲	岡本	嘉行	斎藤	教男	田村	稔	本間	哲哉
赤坂	邦雄	岡本	康雄	齋藤	秀達	千葉	信吾	前野	和博
浅田	和浩	小川	達生	榑原	周造	辻村	建二	増田	隆行
浅野	昌宏	小貫	諭等	坂地	世紀	角田	隆二	増田	純一
浅見	勝真	小野	瀬二	佐久	間幸	鶴	浩一	増山	栄也
阿部	剛	尾畑	雄郎	佐々	木克	時田	郷	松野	拓也
新井	憲法	角野	和明	佐藤	幸剛	富永	和夫	丸山	諒太郎
新井	智貴	加藤	次郎	佐野	茂彰	富山	博明	内山	達朗
有泉	正博	釜井	重一	澤口	修司	長池	正義	三武	憲司
安齋	吉伸	亀井	義成	清水	幹雄	中島	眞毅	村島	充裕
安藤	敏春	菊谷	義治	清水	兼次	中根	宏行	望月	秀晃
飯島	恒夫	川野	英希	神野	正博	中村	正人	本村	和浩
石橋	英祐	川野	元勝	進木	年英	野末	鉄明	百森	俊司
石居	祐真	川本	勝一	筋野	豊司	野元	明俊	安田	俊匡
板垣	真人	神林	貞彦	鈴木	俊一	橋本	雅夫	柳澤	幸治
市川	拓也	菊地	宣章	鈴木	泉一	長谷川	健志	山口	正樹
市川	益恵	北瀬	隆武	鈴木	巳夫	長谷川	佳代	山田	サト
井出	祥裕	清井	武二	鈴木	健夫	畠田	英光	山田	トシ
犬塚	理毅	國北	圭二	住友	正良	濱野	金光	山田	豊浩
今井	行雄	九万	國幸	関根	和広	早川	和良	横山	智夫
岩本	恵一	雲科	和明	胎中	征征	林田	庄一	横山	士伸
岩本	武男	倉桑	卓臣	大滝	厚勇	平井	浩二	吉川	幸通
植松	英茂	郡司	一郎	滝下	智大	福井	幸博	依田	宏
内田	久隆	小平	和賢	滝口	直喜	福井	栄寿	渡辺	
枝大		小松	一夫	田内	昱弘	福井	隆利		
大森		西郷	敦史	橘中	武志	藤田			

芝浦工業大学校友会総会懇親会 賛助品提供企業一覧

本総会にあたり下記企業より賛助品を提供いただきました

キンビール株式会社

ウィスキー

株式会社ジャパンビバレッジ東京

お茶

皆様のご厚志とご支援に深く御礼申し上げます。

校歌

旧校歌

第二応援歌

山田耕祐 作曲
北原白秋 作詞

須川政太郎 作曲
有元 史朗 作詞

一、朝日に輝く 風と潮

雄大 空あり 雲は移る

仰げよ校旗の 翩翻たるを

白亜の殿堂 ここに聳え

われらが工学 英気鍾む

芝浦 芝浦 われらが母校

一、巨鯨潮吹き鵬の舞う

旭陽つけて天そそる

関東の野に麦萌ゆと

二、東京湾頭波もなく

都の枢要地を占むる

林は繁しいや栄え

大えいの水洋洋乎

不二の高嶺に雪白く

雲雀天に告げんとす

墨水流れ鷗浮く

工の業の学び校の

やがて花咲き実を結ぶ

二、世紀に脈つづ 熱と理性

剛健 矩あり 常に鍛ふ

行へばがらに 澆刺たれや

師弟の純情 一に依りて

磨くにこの技 神に通ず

芝浦 芝浦 われらが母校

三、科学の世界工業の 進歩やまこと駸々乎

先人夢に見しところ

今人夢に見るところ

四、曲学阿世時得とも

榿花一朝の栄えあり

まことの学の権威あり

三、永遠に栄ゆく 意思と秩序

誠実 ただあり 道は徹る

夢むな空理の 漠々たるを

精微をきはめて 事に即かば

工学日本 大を成さん

芝浦 芝浦 われらが母校

五、世界文化に貢献し 人類の平和招くべく

太古バビロンに夢むてふ

学徒の荷つ務めなれ

六、キイツはいいぬ美しき

趣味実用を兼ね備う

使命は重しわが肩に

●荒波浴びる

荒波浴びる芝浦に

そびゆる工大わが母校

伝統ここに五十年

文化の渦潮導きて

静穩精進に敵はなし

おお芝浦エンジニア

第二応援歌

一、雄図秘めし若人の

胸高鳴るや いかにせん

芝浦健児 ここにあり

正々堂々 たたかわん

最後に取るは 勝利なり

芝浦 芝浦 芝浦

二、錬磨の日々ぞ 涙あり

聞けよ王者の おたけびを

芝浦健児 ここにあり

正々堂々 たたかわん

必ずとるは 勝利なり

芝浦 芝浦 芝浦



芝浦工業大学 校友会

事務局 〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14 芝浦工業大学内
TEL: (03) 5445-9634 FAX: (03) 5445-9635
U R L : <http://www.shibaura-koyu.jp/>
E-mail: sitfriends@shibaura-koyu.jp